



平成24年8月期 決算説明会

平成24年10月18日



[1] 平成24年8月期 決算概要 P2

[2] 平成24年8月期の取り組み P8

[3] 平成25年8月期 業績見通し P17

[4] 今後の展開 P21

参考資料 P32

[1] 平成24年8月期 決算概要



決算ハイライト（連結）

TETSUJIN

（単位：百万円）

	23/8月期	24/8月期 （計画）	24/8月期 （実績）	前年同期比 増減率	計画比 増減率
売上高	8,363	9,605	9,358	11.9%	▲2.6%
営業利益	447	597	532	19.0%	▲10.9%
経常利益	470	501	447	▲4.8%	▲10.8%
当期純利益	110	248	174	58.4%	▲29.7%
EPS（円）	3,533.27	7,645.02	5,516.63	—	—

※計画値は、平成23年10月7日開示

- 新店計画の未達（11店舗→7店舗＋コンセプトカフェ）による影響
→売上高の減少、新店イニシャルコストの未発生による経費減少
- 近年の中型店舗とCP事業の貢献で営業増益
- 収用等による店舗閉店により特別利益計上
- カラオケ5店舗を減損処理により特別損失計上

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	23/8月期	24/8月期	増減額
流動資産	2,723	3,824	1,100
現金及び預金	1,916	3,060	1,143
受取手形及び売掛金	186	153	▲32
たな卸資産	105	120	15
その他	515	489	▲25
固定資産	6,035	6,566	531
有形固定資産	3,630	4,025	395
無形固定資産	374	384	9
投資その他資産	2,029	2,157	127
資産合計	8,758	10,390	1,632
流動負債	3,331	4,166	834
短期・1年以内返済等	2,117	2,975	857
買掛金・未払費用・未払金	750	871	120
その他	462	319	▲142
固定負債	3,590	4,442	852
社債・長期借入金	3,152	4,106	954
その他	437	335	▲101
負債合計	6,921	8,608	1,687
純資産	1,836	1,782	▲54
負債純資産合計	8,758	10,390	1,632

資 産

- 現及び預金の増加 1,143百万円
- 未収入金の減少 119百万円
- 新店・リニューアル等資産の増加
(有形固定資産・差入保証金) 756百万円

負 債

- 短期・長期借入金の増加 1,961百万円
- ポイント引当金の増加 13百万円
- 収用補償金の減少 102百万円
- 未払法人税等の減少 85百万円

純 資 産

- 自己株式の増加 110百万円

キャッシュ・フロー計算書（連結）

TETSUJIN

（単位：百万円）

	23/8月期	24/8月期	増減額
1 営業キャッシュ・フロー	924	944	19
2 投資キャッシュ・フロー	▲1,897	▲1,324	573
フリー・キャッシュ・フロー (1+2)	▲973	▲380	593
3 財務キャッシュ・フロー	960	1,527	566
現金及び 現金同等物の期末残高	1,838	2,982	1,143

[営業 C F]

収入又は増加の主な内訳

- 税金等調整前当期純利益 412百万円
- 減価償却費 502百万円

支出又は減少の主な内訳

- 法人税等の支払 228百万円
- 収用補償金 136百万円

[投資 C F]

新規出店等に伴う支出

- 有形固定資産 834百万円
- 店舗入居保証金 454百万円

[財務 C F]

収入の主な内訳

- 短期・長期借入 4,005百万円

支出の主な内訳

- 借入金返済・社債償還 2,502百万円

事業別売上高・セグメント利益

TETSUJIN

※売上高にはセグメント間の内部売上高または振替高を含んでおります。

(単位:百万円)

		23/8月期	24/8月期	前年同期比 増減率
カラオケルーム運営事業	売上高	6,577	7,445	13.2%
	セグメント利益	942	1,007	6.9%
フルサービス型珈琲ショップ運営事業	売上高	684	684	0.0%
	セグメント利益	30	40	32.4%
CP事業	売上高	482	562	16.4%
	セグメント利益	43	86	97.7%
その他	売上高	991	1,099	10.9%
	セグメント利益	▲17	▲33	—

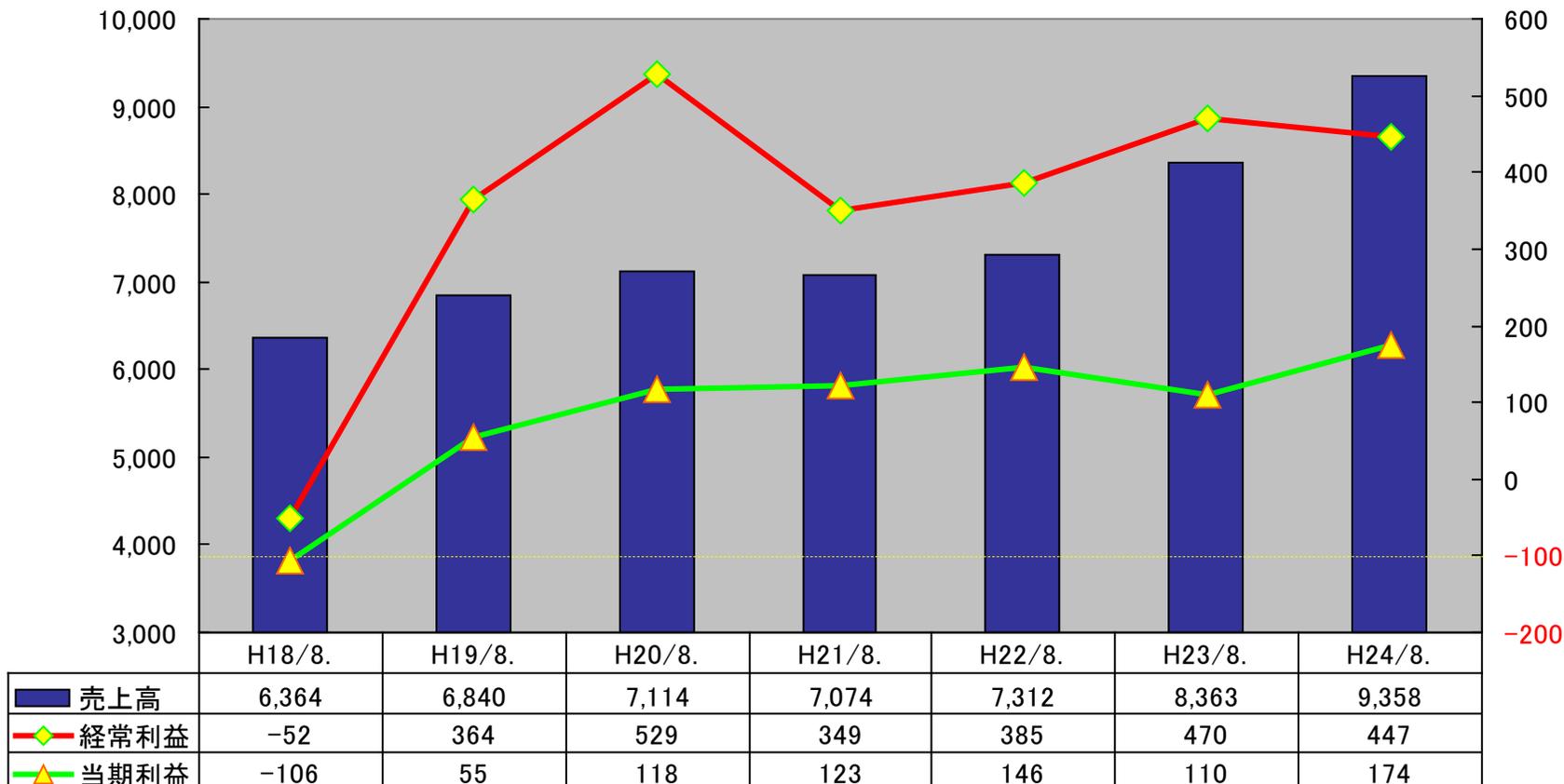
- カラオケルーム運営・・・ 新店7店舗、閉店1店舗。既存店11店舗のリニューアルとカラオケ新機種を導入を実施。
- フルサービス型珈琲ショップ運営・・・ 業績は予定通りに推移。
- CP事業・・・ 会員数は遡増で安定しており、売上高・利益ともに堅調。
- その他・・・ コンセプトカフェを新規出店。ビリヤードで不採算店1店舗(向ヶ丘遊園店)を閉店。

過年度からの業績推移 (H18年度連結開始)

- 上場来の最高連結売上高を達成、当期利益については過去最高益を達成。
- 市場全体は、厳しい環境が続くがオリジナル楽曲等の差別化によりコアファン層の着実な取込。

(単位:百万円)【売上高】

【利益】



[2] 平成24年8月期の取り組み



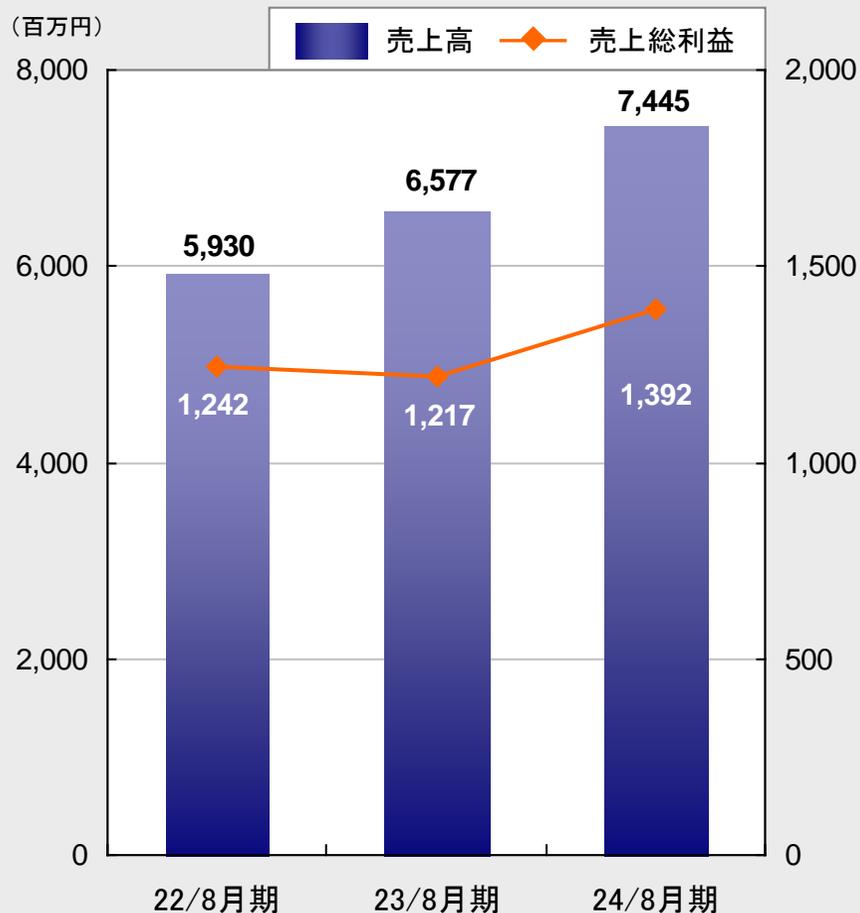
上期 (H23.9~H24.2)		下期 (H24.3~H24.8)	
9月	カラオケ 出店1(本八幡南口駅前店) カラオケ リニューアル1	3月	カラオケ 出店2 (新橋店、浜松町大門駅前店)
10月	コンセプトカフェ 出店1(秋葉原店) カラオケ リニューアル5	5月	カラオケ 出店1(渋谷道玄坂店)
		6月	業務委託型店舗 ラーメン店1(台北市)
11月	カラオケ 出店1(下北沢店) カラオケ リニューアル4 ビリヤード 閉店1(向ヶ丘遊園店) からふね屋珈琲店 閉店1(ビオルネ店)	7月	カラオケ 出店1(池袋東口2号店) 業務委託型店舗 ラーメン店1(台北市)
		8月	次世代鉄人システム(鉄人システム3号機)の開発完了
12月	カラオケ 出店1(神田西口駅前店) カラオケ リニューアル1 コンセプトカフェ 出店1(台北市)	<p>➤ 主に、カラオケ運営事業に注力し、新店7店舗、大小規模のリニューアル11店舗を実施</p>	
1月	カラオケ 閉店1(中目黒店) 業務委託型店舗 ラーメン店1(新北市)		

平成24年8月期(実績) 1,571百万円

設備投資額の主な内訳

● カラオケ 新店設備(7店舗)+出店準備2店舗	686百万円
● コンセプトカフェ 新店設備(1店舗)	
● カラオケ リニューアル店舗設備(11店舗)	147百万円
● 入居保証金(含、長期前払費用)	352百万円
● からふね屋珈琲店 リニューアル2店舗	24百万円
● その他(カラオケ機器、ソフトウェア、既存店設備等)	359百万円

店舗売上高・売上総利益の推移

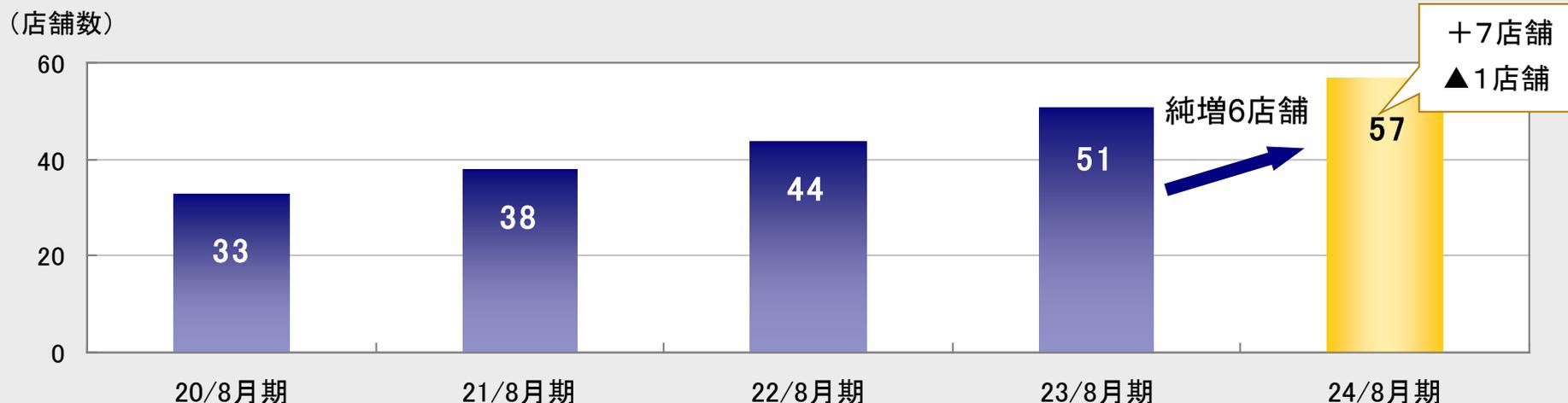


客数・客単価(全店・比較可能既存店)

		24/8月期	前期比 増減率
来店客数	全店	4,011 千人	+11.0%
	比較可能 既存店	2,969 千人	▲2.9%
客単価 (税込み)	全店	1,948 円	+2.0%
	比較可能 既存店	1,918 円	+0.2%

- 大型ターミナルへ2店舗の大型店を出店
- オリジナル楽曲(インディーズ、アニメ、ボーカロイド、K-POP等)の配信を推進
- ロンドン・オリンピック開催期間の売上高▲7%程度の影響で後半ブレーキ
- 売上総利益率は、全店18.6%(対前期+0.4%)
比較可能既存店21.8%(対前期▲0.1%)

- 7店舗(JRを中心とした駅前型)を新規出店
- 既存店舗の大小規模リニューアル



- ◆ 新店 7店舗 (本八幡南口駅前店、下北沢店、神田西口駅前店、新橋店、浜松町大門駅前店、渋谷道玄坂店、池袋東口2号店)
- ◆ 改装 11店舗 (志木店、王子店、蒲田店、自由ヶ丘店、大泉学園店、登戸店、銀座店、大井町店、高円寺店、武蔵小杉店、大宮店)
- ◆ 閉店 1店舗 (中目黒店)

H24年3月 浜松町大門駅前



注目ボックス

H24年3月 新橋店



注目ボックス

H23年12月 神田西口駅前店



つかの間の癒し空間でカオケリフレッシュ!

H23年11月 下北沢店



洗練されたVIPルームでカオケを楽しみ!

H23年9月 本八幡南口駅前店



様々なフラットルームをご用意。ゆったりつかめます♪

H24年5月 渋谷道玄坂店



渋谷道玄坂の癒し空間でステキなひと時を...

H24年7月 池袋東口2号店



今期:H25年8月期
9月3店舗OPEN

ヒトカラ下北沢店



戸越銀座店



竹ノ塚店



■ 最大収容人数15~100名のパーティールームの提供



■ 女子会やキッズルームなどニーズにあった様々なルームの提供



■ ヴィジュアル系バンドのコンセプトルームでイベントを開催



ブランディング目標

『他のカラオケ店に比べてコンテンツとサービスが豊富で質が高く』
そのセグメントに『最も力を入れているカラオケチェーンである』
というお客様のブランドイメージ

【EX:ボーカロイド】

お客様に、

『カラオケの鉄人はボーカロイド曲や映像が一番多く、
ニコニコ動画のオリジナル画像でも歌えて凄く楽しかったです。
さらに、アニメカフェもやっていて、アニメのオリジナルグッズの
販売や店内装飾もやっていて凄く力を入れているんですね。』

そう言って頂けること。

オリジナル楽曲の配信

- **オリジナル配信楽曲数**  **H24年8月末時点で4,527曲**

(参考)H24.10.15時点 5,823曲

『アニソン』、『東方』、『ボカロ』、『インディーズ』、『ヴィジュアル系』、
『ジャニーズ』、『ゲーム』、『スポーツ』、『メタル』、『洋楽』、『K-POP』、
『ミュージカル』、『ジャズ』、『宝塚』、『合唱』、『校歌』、『ライブアイドル』、
『特撮物』、『電波ソング』 etc

- **「ボーカロイド」セグメントの歌本提供** 

※「ボーカロイド」曲とは、
ネット上の架空のアイドル『初音ミク』で代表される、
ヤマハ株式会社が開発した擬似音声音楽制作ソフト
『VOCALOID』で制作された楽曲。



鉄人システム3号機の開発

- システムの品質向上
- デジタル動画配信、高画質コンテンツ対応
- 楽しく歌うための付加機能
 - ボイスチェンジ機能 / オートマイクレベル・チューニング機能
 - キーアシスト機能 / オートレベル機能
 - ハウリングキャンセル機能 / カラオケの録画再生機能

新カラ鉄ナビ

- バッテリー持続時間の向上
- カードリーダー機能
- マルチランゲージ対応
- 低生産コスト



[3] 平成25年8月期 業績見通し

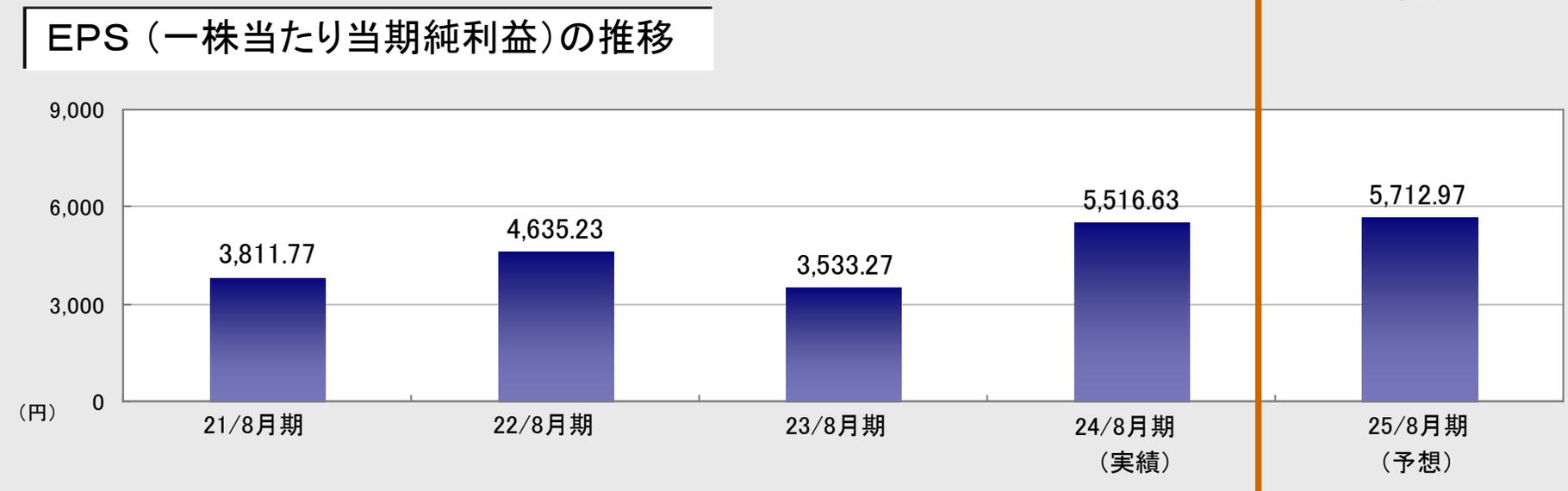


(単位:百万円)

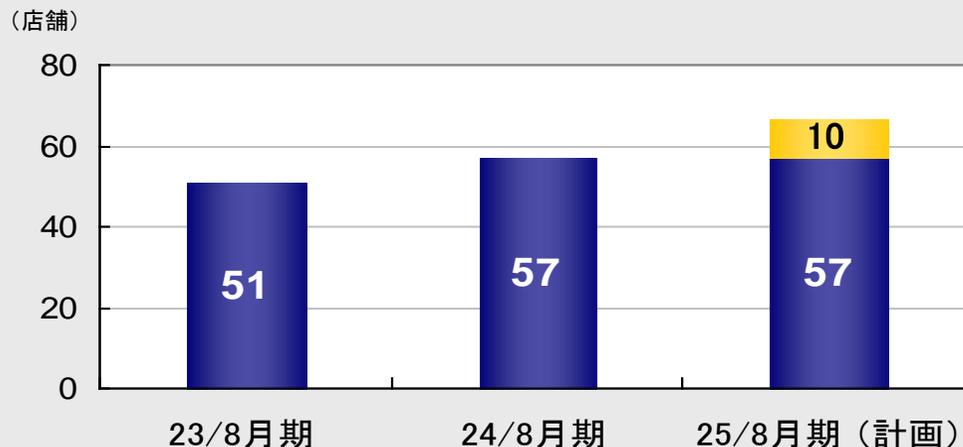
	24/8月期 (実績)	25/8月期 (予想)	増減率
売上高	9,358	10,504	12.2%
営業利益	532	575	8.2%
経常利益	447	458	2.5%
当期純利益	174	176	1.1%
EPS(円)	5,516.63	5,712.97	—

- カラオケ運営事業を中心に首都圏で駅前型店舗10店舗の出店を計画。
本日現在2店舗出店済み、ほか3店舗の出店場所確保済み。
- フルサービス型珈琲ショップ運営事業、CP事業は、堅調な収益を確保見込み。
- 鉄人システム3号機の導入を予定。(新店より適時導入予定)

株主還元（配当金・EPS）



カラオケ出店計画



出店戦略

新橋店(平成24年3月オープン)

- カラオケ店は、首都圏で10店舗・200ルーム程度の規模を継続的に出店
- H21年度 7店舗(139R)、H22年度 8店舗(154R)、H23年度 9店舗(217R)
H24年度 7店舗(170R)、H25年度 10店舗(200R)計画

[4] 今後の展開



■ カラオケ運営事業における、出店規模の拡大

ナショナルチェーン化

中期的に出店数の大幅拡大によるブランドと営業基盤の確立

■ オリジナル楽曲等のコンテンツ戦略の拡大

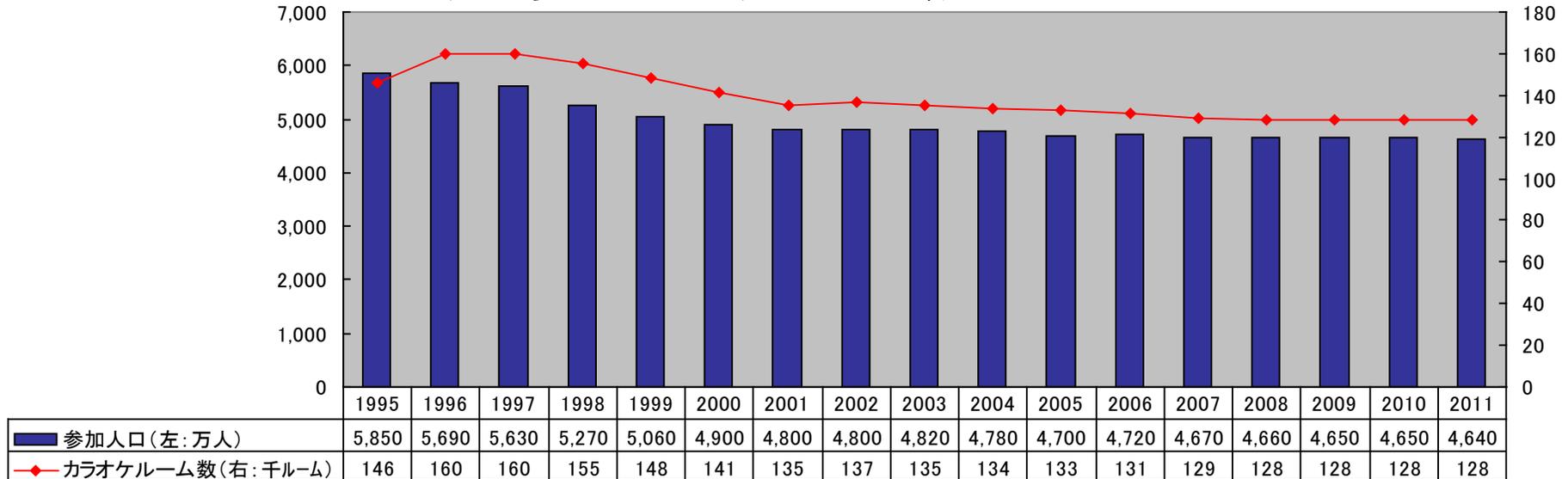
マーチャンダイジングの更なる圧倒的差別化
音源と背景映像の極大化

■ 海外ロケーションへの展開

海外マーケットへの進出
国内の飽和状態からの長期的成長の確保



カラオケ参加人口 / カラオケルーム数 (全国カラオケ事業者協会データより)



- カラオケ利用人口はここ数年4,650万人で横這い。ルーム数も同様に一時の大型出店の勢いは、一段落し、128千ルームで横這い
- 競争激化の中、各社差別化として、飲料/メニューの充実、ファミリー/シニア向け施設等を打ち出し



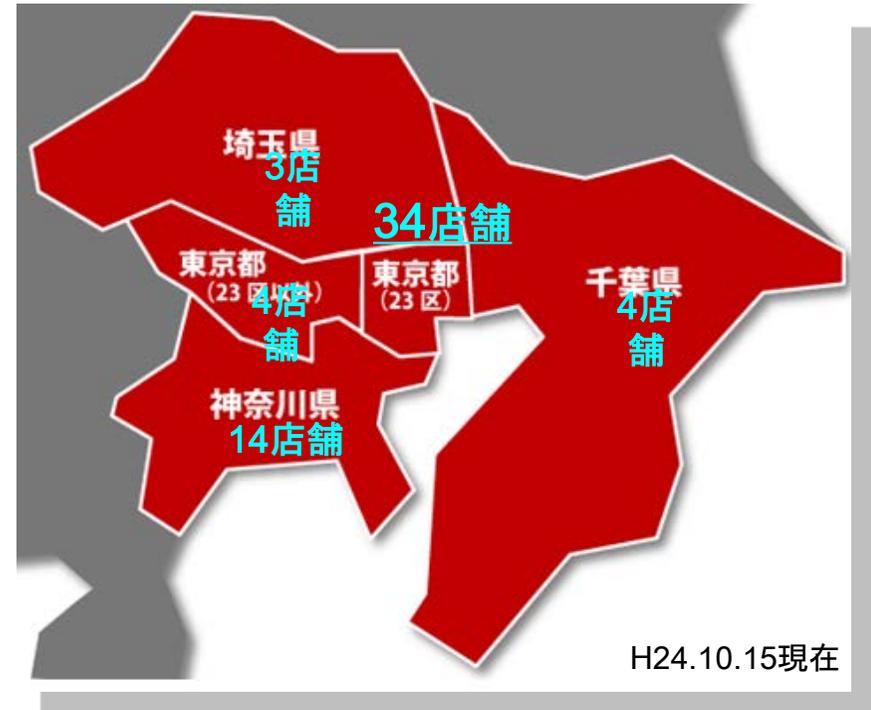
- 首都圏出店のドミナント化
- 鉄人システム3号機の投入
- オリジナル楽曲10万曲の随時投入
- コアユーザー囲い込み(ブランディング)

➤ 首都圏を中心にドミナント戦略

- ・中期的に100店舗の出店

➤ ナショナルチェーンへの取組み

- ・大規模商圈の地方都市への出店



カラオケチェーンとして一定の
ポジション確立

「カラ鉄」ブランド力のUP

- 首都圏、特に23区内をドミナント化
34店舗出店
- 大型ターミナルに大型店舗出店

➤ オリジナル楽曲の推進

- ・年間20,000曲の制作  10万曲の配信を目指す
- 特定のジャンルにこだわりをもつお客様に向けた「カラ鉄」独自のサービス



➤ オリジナル・コンテンツの提供

- ・鉄人システム3号機で「楽しく歌うための」機能とコンテンツを提供
- ・インディーズバンドとコラボレーションしたコンセプトルームの設置やイベントを開催



ホカオフ会で
仲間とエンジョイ

➤ ソーシャルゲーム市場への参入

- ・ブランド力のあるアニメIP(著作権)の許諾を受けて開発
- 「カラ鉄」がアニメ系に本気で取り組んでいることをアピール



更なる圧倒的差別化の推進

- コアユーザー向けイベント開催や、各ジャンル(アニメ・ゲーム、ヴィジュアル系、K-POP、アイドル、HR/HM)向け各種企画の開催

■ アニメファン向けイベント



■ カラ鉄お勧めアイドル



■ アニメファン、ボーカロイドファン対象にオフ会イベント



■ K-POPファン向け25,000曲配信



■ 男装ユニットの鉄人



■ HR/HM企画



■ ヴィジュアルの鉄人



韓国・台湾・東南アジアなど 近隣諸国へアプローチ

近隣新興国の急速な経済発展により
将来有望な消費需要を取込む

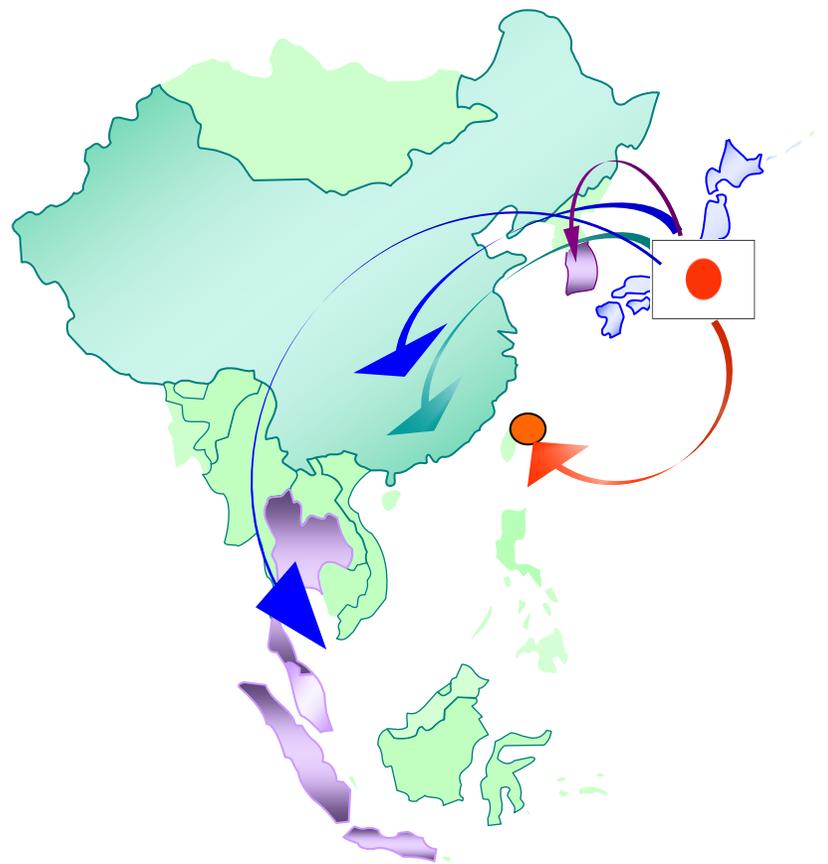
▶ 海外カラオケ店舗への取組み

- ・各国の法令・条令、ビジネスシーン、音楽著作権、文化等を調査研究し、積極的に出店を検討

▶ ジャパンコンテンツの海外展開

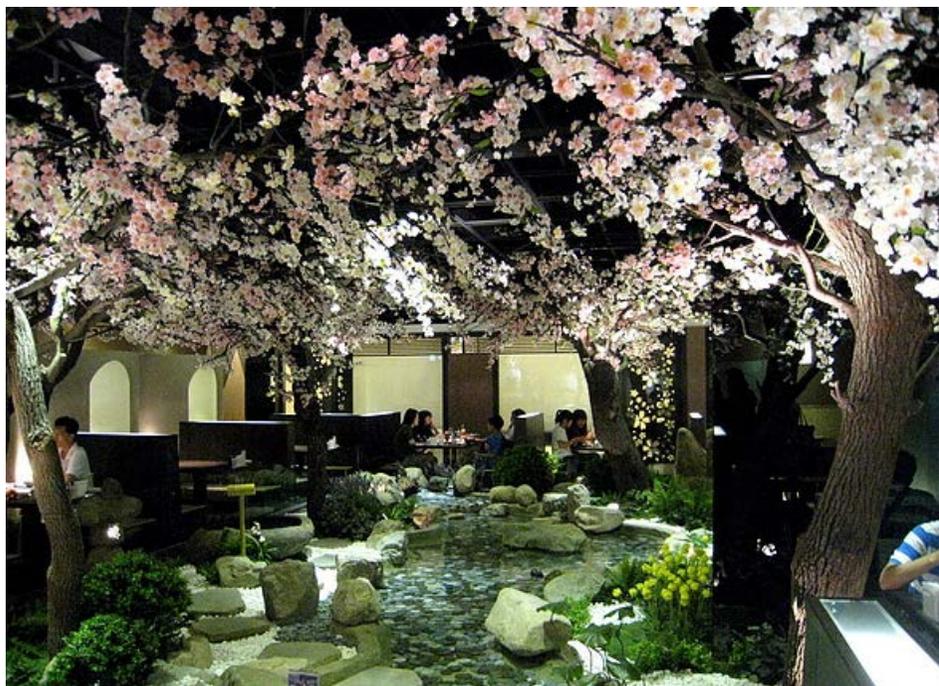
中長期的なスタンスでの
小規模な実験的な取組み

- ・日本で培われたフード・ドリンク、レジャー、カルチャー等での店舗運営



飽和した国内マーケットから
海外へ長期的成長の確保

- 台湾にて、日式レストラン2店舗を運営
 - 鐵人化計畫股份有限公司 (H24年8月期より連結対象企業)



櫻の京都 台中店



台湾にて、アニメコンテンツカフェを運営

平成23年12月：台湾(台北駅前)に「グッドスマイル&カラオケの鉄人カフェ」をOPEN

台北駅前「グッドスマイル&カラオケの鉄人カフェ」オープン初日風景

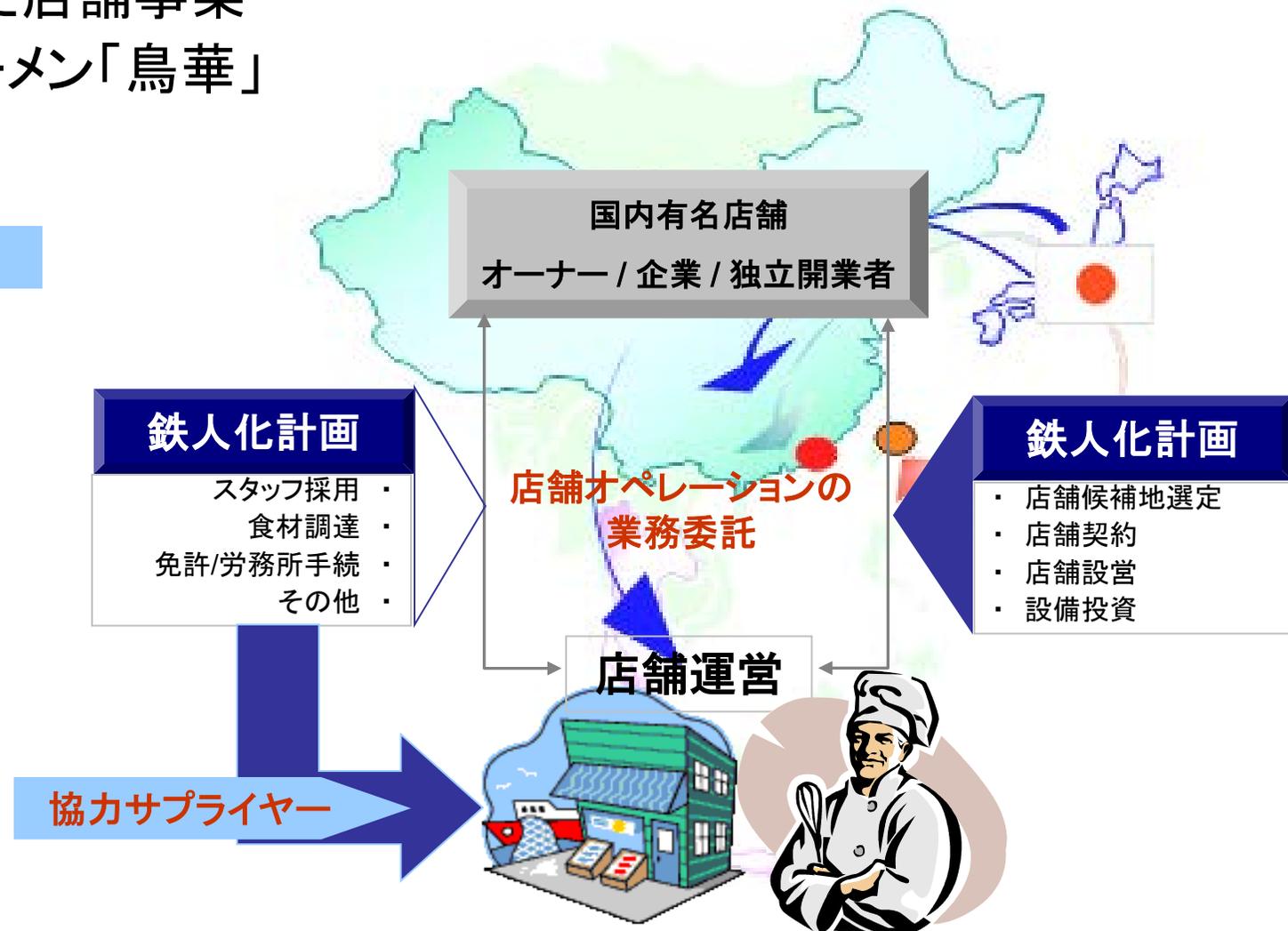


GOOD SMILE cafe × 鉄人化計画 KING OF SYSTEM をグッドスマイルカンパニー社とのコラボレーションで台北に出店

- 世界に誇る日本の「食」をテーマに、海外展開を希望する人材・企業へ業務委託した店舗事業
- 出店実績 ラーメン「鳥華」



1号店から3号店をOPEN



【注意事項】

本資料で用いられている業績予想、ならびに将来予測はいずれも当社の事業に関連する業界動向の見通しなど、平成24年8月時点で入手可能な情報をもとにした当社の予想を前提としています。これらは市況、競争状況、新製品や新サービスの導入、およびその成否など多くの不確実な要因の影響を受けることがあります。よって、実際の業績は本資料および決算説明で用いる予想数字とは異なる場合があることを、ご了解いただきますようお願い申し上げます。

株式会社 鉄人化計画®

常務取締役 執行役員	管理本部
管理本部長	総務担当部長
浦野 敏男	豊田 実

TEL 03-5726-8440 FAX 03-5726-8584

E-mail web-ir@tetsujin.ne.jp

参考資料



会社概要（平成24年8月末現在）

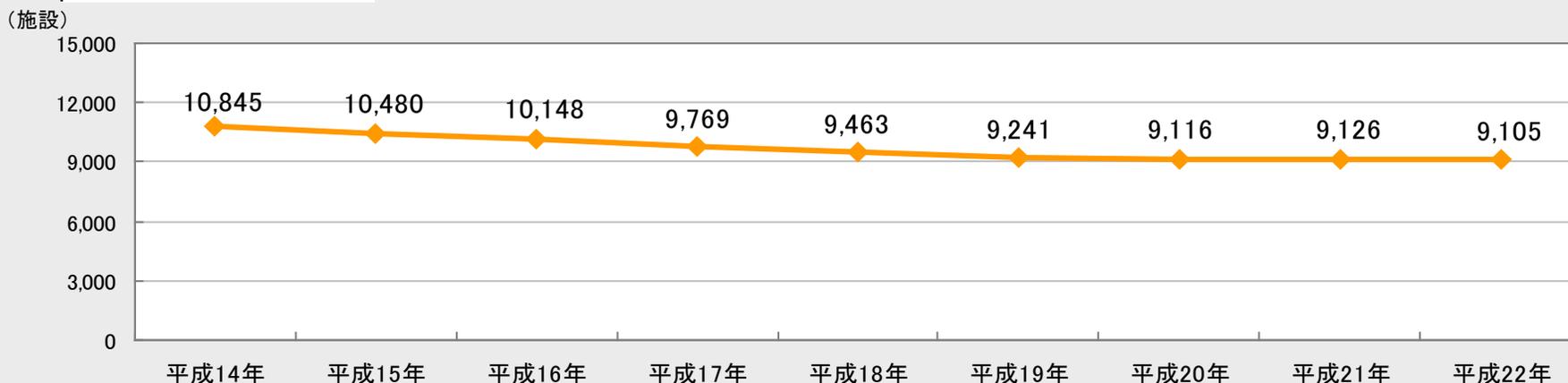
◆ 社名	株式会社 鉄人化計画																				
◆ 設立	平成11年12月14日																				
◆ 本社所在地	東京都目黒区八雲一丁目4番6号																				
◆ 資本金	7億40百万円（発行済株式数：33,322株）																				
◆ 事業内容	「カラオケの鉄人」を中心としたアミューズメント施設の運営																				
◆ 役員	代表取締役 執行役員	日野 洋一 浦野 敏男 星川 正和	取締役 執行役員 常勤監査役 監査役 監査役																		
			新槇 武次 緑河 久彰 細野 康弘 金澤 一公																		
◆ 従業員数	連結 213名 個別 156名（※パートアルバイトは含まれておりません。）																				
◆ 株主構成	<p>【株式等の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行する株式の総数・・・118,560株 ・発行済株式総数・・・33,322株 	<p>【株式の所有者分布状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>自己名義株式</td> <td>2,383株</td> <td>7.15%</td> </tr> <tr> <td>外国人</td> <td>235株</td> <td>0.70%</td> </tr> <tr> <td>金融商品取引業者</td> <td>3株</td> <td>0.00%</td> </tr> <tr> <td>金融機関</td> <td>1,574株</td> <td>4.72%</td> </tr> <tr> <td>事業法人、その他法人</td> <td>14,408株</td> <td>43.23%</td> </tr> <tr> <td>個人・その他</td> <td>15,335株</td> <td>46.37%</td> </tr> </table>	自己名義株式	2,383株	7.15%	外国人	235株	0.70%	金融商品取引業者	3株	0.00%	金融機関	1,574株	4.72%	事業法人、その他法人	14,408株	43.23%	個人・その他	15,335株	46.37%	
自己名義株式	2,383株	7.15%																			
外国人	235株	0.70%																			
金融商品取引業者	3株	0.00%																			
金融機関	1,574株	4.72%																			
事業法人、その他法人	14,408株	43.23%																			
個人・その他	15,335株	46.37%																			

市場規模と参加人口の推移



出所:「レジャー白書2011」

施設数の推移



出所:「カラオケ白書2011」

「カラ鉄ナビ」



①「会員登録サービスで専用画面を表示」

入室と同時に来店客の持ち歌を端末に表示
(リクエストの手間を省く)

②「マイ歌本」

好きな歌を200曲まで登録。歌った履歴も閲覧可能

③「ポイント制度」

採点結果がそのまま鉄ポイントに！
貯めた当日のお会計から値引き

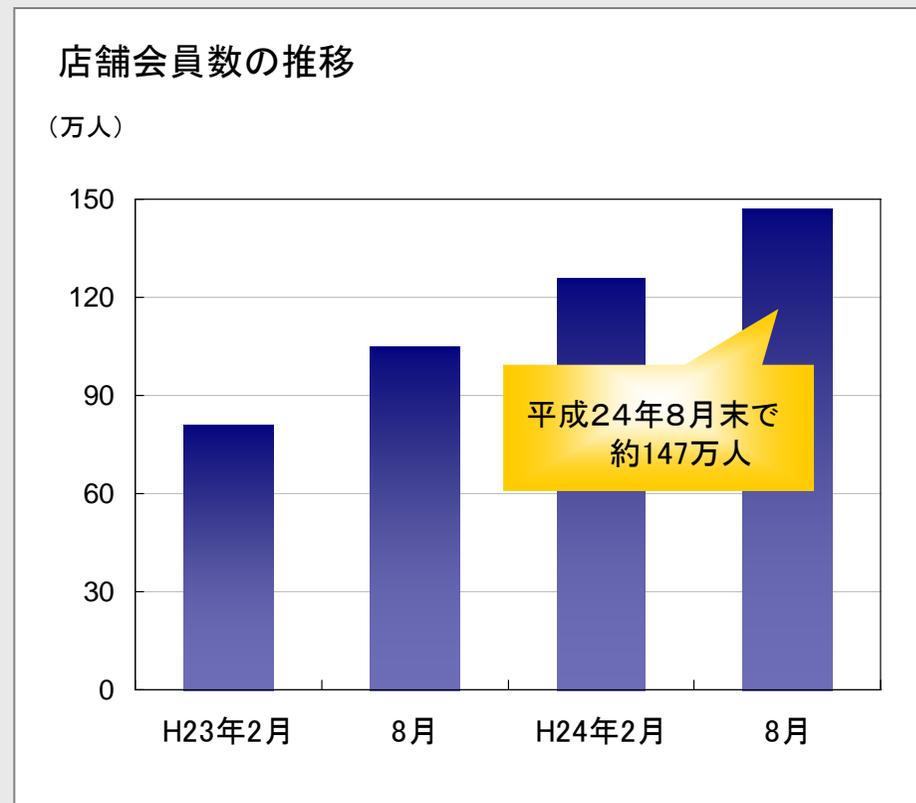
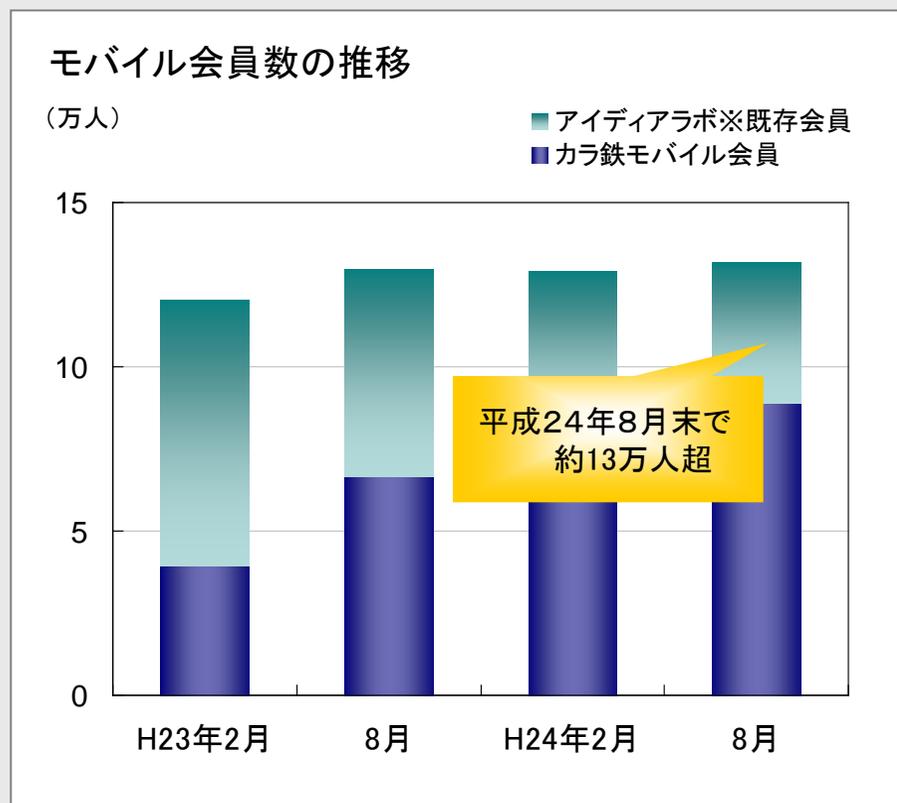
「カラオケの鉄人モバイル」

- 3キャリア (i-mode、au、softbank) 公式サイトからモバイル会員証発行可能
- 「マイ歌本」の編集
- 会員でいる限り、毎月31,500鉄ポイント(315円相当)を付与
- カラオケ音源、着うた®、着信メロディ ダウンロード
- 歌詞検索(あいまい検索対応)、店舗検索など



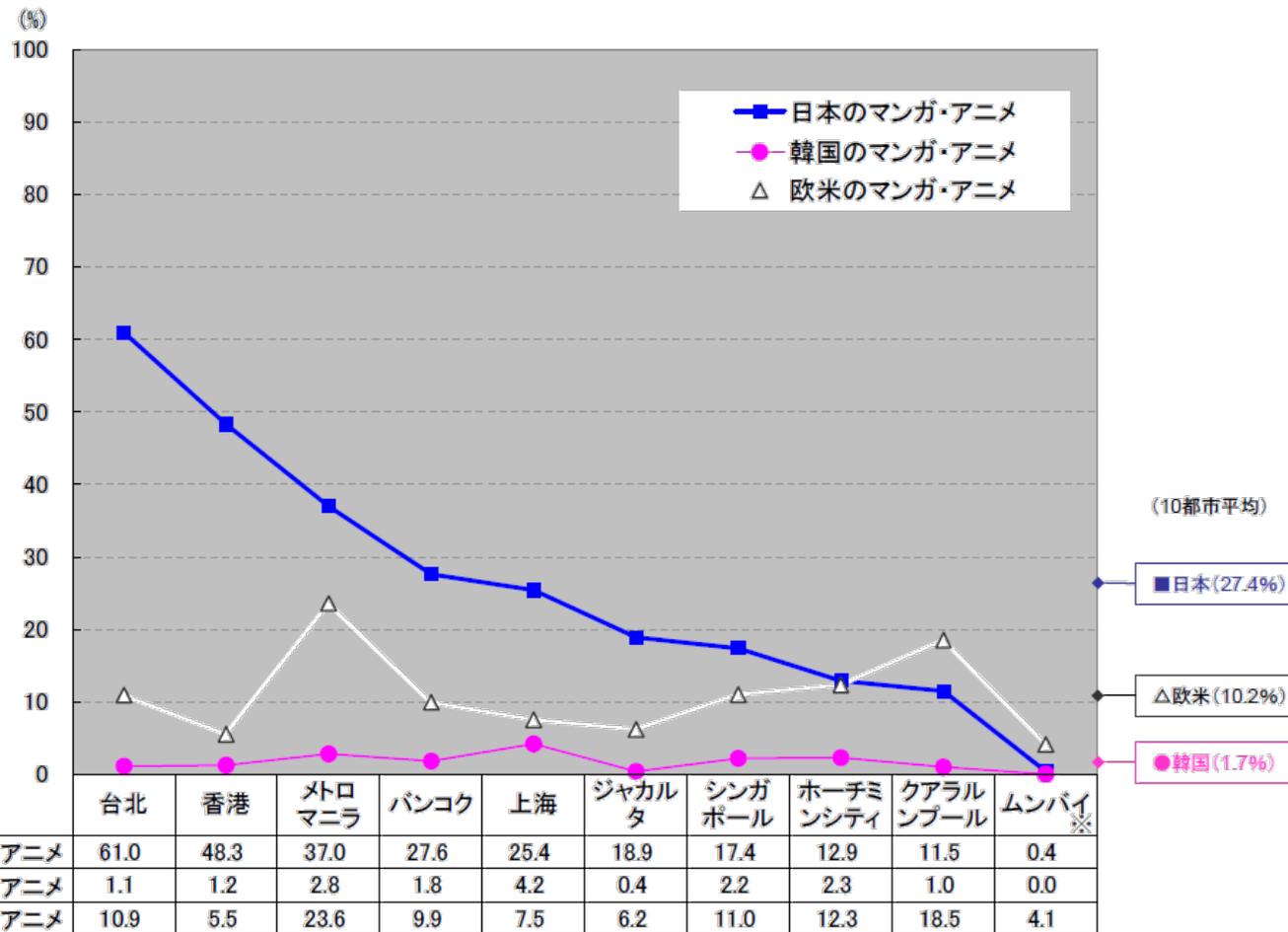
※「着うた®」は、ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

- **モバイル公式サイト「カラオケの鉄人モバイル」は堅調に推移**(平成24年8月末:約13万人)
- **店舗会員数も100万人を超え、順調に推移**(平成24年8月末:約147万人)



アジアでの日本のコンテンツの受容性

Q. あなたがよく見るマンガ・アニメはどこの国のものが多いですか。



出所: 博報堂Global HABIT調査(アジア10都市における日・韓・欧米コンテンツ受容性比較)より、平成23年7月5日リリース